

GISによる2004年新潟中越地域の斜面災害の特徴と比較

Characteristics and comparison of 2004 Mid-Niigata landslides using GSI

山岸 宏光 [1]

Hiromitsu Yamagishi[1]

[1] 新潟大・理・自然環境

[1] EnvironScience, Niigata Univ

2004年7月13日には400mmを越える豪雨が、また同年10月23日にはマグニチュード6.8の内陸地震が新潟県中越地域を襲った。いずれも、数1000を越える斜面災害が発生した特徴がある。

これらの同時多発型斜面災害はいずれも新第三紀の堆積岩からなる標高600mまでの中山間地で発生した。

そこで、私たちはそれらの斜面災害のパターン、規模、分布などの特徴について、そのトリガーによる相違などを地形・地質条件の関連で、DEMをベースとしてGISを使用して、解析と比較を行った。